



福山大学
FUKUYAMA UNIVERSITY

海外留学の手引き



福山大学 学務部 国際交流課

2023年3月改訂

*本手引きは、平常時の場合のご案内となります。新型コロナウイルス感染症の影響により、多くのプログラムが開催されていません。今後開講する実際のプログラムについては、別途お知らせします。

目次

留学までのステップ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
① 計画を立てる・情報収集	
② 出願	
③ 渡航準備	
④ 海外語学留学・交換留学等の年間スケジュール	
福山大学 海外協定大学・・・・・・・・・・・・・・・・	2
海外協定大学からの奨学金・・・・・・・・	3
留学スタイル・・・・・・・・	4
➤ 語学留学（短期）	
● 夏季英語研修	
● 春季英語研修	
● 夏季中国語・中国文化研修	
● ベトナム夏季英語研修	
● 韓国語研修	
➤ 交換留学（中長期）	
➤ 学位取得留学（中長期）	
求められる語学力・・・・・・・・	5
留学体験記・・・・・・・・	6~14
福山大学海外留学プログラムへの参加申込及び今後の流れについて・・・・・・・・	15~21

巻末

『福山大学海外危機管理マニュアル』（抜粋）
教育・研究等を目的とした海外渡航の再開について

**海外留学で自分の未来を
発見・創造しよう！！**



留学までのステップ

① 計画を立てる・情報収集

募集や説明会の開催案内はゼルコバ・学内掲示板等で行います！

- 留学の目的
- 自分の語学力
- 留学先（国・地域・大学）
- 留学スタイル
- 留学期間
- 留学費用（奨学金）

② 出願

- 福山大学が定める提出期限までに必要書類を揃え、学務部国際交流課（1号館2階）に提出してください。
- 必要書類は、留学先大学により異なりますので、学務部国際交流課にお尋ねください。

③ 渡航準備

- パスポートの取得
パスポートは早めに取得しましょう。既に取得している人も、残りの有効期限に注意して渡航先や渡航期間に応じて更新してください。
- 査証（ビザ）の取得
渡航先や渡航期間によって、ビザの要否のほか、必要書類や発行手数料・手続き期間なども異なります。関連機関に問い合わせ、余裕をもって手続きを行ってください。
- 航空券の手配
基本的に各自で手配してください。
- 宿泊先の手配
夏季・春季英語研修ではホームステイをしますが、その他の留学・研修では、留学先大学の学生寮等で生活をするようになります。
- 海外旅行保険への加入
海外旅行保険には必ず加入してください。『学研災付帯海外留学保険』への加入をすすめています。
- 危機管理の心構え
海外でのさまざまなリスク（自然災害、病気、テ

ロ、犯罪）を回避するためには、自分の身を自分で守れるようになることが大切です。国際交流課では、『福山大学 海外危機管理マニュアル』（巻末）等を使った個別オリエンテーションを行っています。

④ 海外語学留学・交換留学等の年間スケジュール

次の表はおおよその年間スケジュールです。留学先大学により、申し込み締め切り等の変更が生じる可能性もありますので、留学を決めた場合は、早めに学務部国際交流課で確認してください。

4月 ～ 9月	新型コロナウイルス感染症の影響により、協定大学によっては、オンライン授業を開講した大学もありましたが、今後は語学留学や交換留学プログラムが用意される予定です。新たな情報はゼルコバで周知します。
10月上旬	2月出発（前期）交換留学生 申し込み締め切り
12月上旬～ 1月下旬	春季英語研修申込期間
12月下旬	春季英語研修申し込み締め切り
1月中旬	次年度後期出発交換留学生 募集開始・説明会
1月中旬～ 2月下旬	2月出発（前期）交換留学生 出発
3月	春季英語研修（3～4週間） 下旬 次年度後期出発交換留学生 申し込み締め切り

* 秋以降の日程も、新型コロナウイルス感染症の拡大状況により変更になる可能性があります。

福山大学 海外協定大学

福山大学ではアメリカ・中国・ブルガリア・ベトナム・インドネシア・メキシコ・ポーランド・バングラデシュ・韓国・タイの計 10 カ国、31 大学と海外学術教育交流協定を締結し、学生の皆さんがグローバルに学べる環境の構築に努めています。現在提供している留学プログラムは次のとおりです。留学における単位認定については、『学生便覧』・『教務のてびき』を参照するか、学務部国際交流課にお尋ねください。

国名	大学名	語学 留学	交換 留学	学位取得 留学
アメリカ	カリフォルニア大学リバーサイド校	○		
	カリフォルニア州立大学サンマルコス校	○		
中国	对外経済貿易大学	○	○	
	首都師範大学		○	
	貴州師範大学		○	
	中山大学外国語学院			
	湖南大学		○	
	上海師範大学	○	○	○
	天津科技大学		○	
	四川外語学院成都学院			
	広東技術師範大学		○	
	凱里学院		○	
	延辺大学		○	
	山西師範大学		○	
	江西師範大学		○	○
	河北大学		○	
	西安培華学院			
大連外国語大学		○	○	
ブルガリア	ソフィア大学		○	
	ヴェリコ・タルノヴォ大学		○	
ベトナム	ベトナム国家農業大学			
	ベトナム国家大学ホーチミン市 人文社会科学大学			
	ベトナム貿易大学	○	○	
インドネシア	ウダヤナ大学			
	ジョグジャカルタ国立大学			
メキシコ	モンテレイ大学		○	
ポーランド	ヴィスチュラ大学			
	ニコラウス・コペルニクス大学			

国名	大学名	語学 留学	交換 留学	学位取得 留学
バングラデシュ	ノース・サウス大学		○	
韓国	釜山外国語大学校	○	○	
タイ	プリンスオブソンクラ大学		○	

海外協定大学からの奨学金(平常時の場合)

福山大学は学生の皆さんの海外留学を奨励することを目的として、次頁に掲載する福山大学給付奨学金とは別に、海外協定大学からの奨学金も用意しています。留学計画を立てる際の参考にしてください。

交換留学(中長期)

交換留学先	奨学金(予定)	人数枠	選考方法
上海師範大学	給付奨学金月額 1200 人民元	1 名	福山大学の選考・推薦に基づき、交換留学先大学が決定
山西師範大学	給付奨学金月額 600 人民元	1 名	
貴州師範大学	寮費免除	1 名	
ソフィア大学	給付奨学金月額 500 レバ	2 名	
ヴェリコ・タルノヴォ大学	給付奨学金月額 110 ユーロ	1 名	

留学スタイル(平常時の場合)

語学留学(短期)

✕夏季英語研修・春季英語研修

カリフォルニア大学リバーサイド校(UCR)やカリフォルニア州立大学サンマルコス校(CSUSM)での語学研修に参加できます。両大学周辺は比較的治安が良く、1年を通して温暖で過ごしやすい気候とされています。週末には、ハリウッド、ディズニーランドなどの観光名所を訪れることができます。また、ホームステイを通じ、現地の生活を肌で感じることができます。

UCR 留学費用 約 50 万～60 万円(過去実績)

奨学金

①福山大学給付奨学金 5万円(4週間)*
3.5万円(2週間)*

②福山大学貸与奨学金 20万円

★年度末までの返済必須

CSUSM 留学費用 約 30 万～50 万円(過去実績)

奨学金 福山大学給付奨学金 5万円(4週間)*
3.5万円(3週間)*

✕夏季中国語・中国文化研修

夏季休暇を利用して中国の対外経済貿易大学または上海師範大学での語学研修に参加できます。世界中から集まる留学生と一緒に勉強するので、たくさんのお会いがあり、勉強意欲も向上します。座学だけでなく、中国文化に触れる機会も沢山用意されていますので、楽しく学ぶことができます。

留学費用 約 13 万円～17 万円(過去実績)

奨学金 ①福山大学給付奨学金 2.5万円*

② 上海師範大学:中国政府奨学金(授業料約 8 万円)
免除実績有。(学内で公募の上 1 名選考)

✕ベトナム夏季英語研修

夏季休暇を利用してベトナムの貿易大学での語学研修に参加できます。ベトナム語の習得や、英語でベトナムの文化や経済を学び、現地の企業を訪問します。

留学費用 約 25 万円奨学金

福山大学給付奨学金 3.5万円*

✕韓国語研修

韓国の釜山外国語大学校での語学研修に参加できます。韓国語や韓国文化などを学ぶことができます。またその他にも、観光ツアーや韓国料理体験などもあり、楽しく学ぶことができます。

留学費用 約 16.5 万円(渡航費・食費等含まず)

期間 3 週間

交換留学(中長期)

福山大学を休学せずに、半年間もしくは1年間、交換留学制度実施校に留学するプログラムです。語学のみならず、専門教育も履修するため、高度な語学力が要求されますが、日本では得難い貴重な経験ができるでしょう。取得した単位は、福山大学の単位として認定される制度があるほか、学内外の奨学金も利用できます。

授業料 派遣先大学:免除

福山大学:正規金額の2分の1免除

奨学金 ①福山大学給付奨学金 5万円*

②派遣先大学 各種奨学金(次頁)

③JASSO 奨学金月額7万円(ブルガリアのみ。①との併給はなし。)

学位取得留学(中長期)

福山大学に在籍したまま海外協定大学(上海師範大学、江西師範大学)の専門課程(正規生)に編入学し、卒業まで在籍して、学位を取得するプログラムで、福山大学及び中国の大学の両方の学位を取得することができます。入学要件は大学により異なりますが、HSK4 級もしくは5 級が必須となります。

*福山大学給付奨学金の受給は、研修・留学修了が必須要件です。

求められる語学力

各協定大学へ交換留学をするうえで、先方大学の教育を受けるのに十分な語学力が求められます。具体的には、CEFRのB1、B2を求める大学が多く、試験としてはTOEFLやIELTSのスコアが必要となります（TOEICは認められない大学もあります）。目標設定を早めに行い、計画的に学修に励んでください！

各試験・検定試験とCEFRとの対象は、下記の表を参照してください。

大学入試英語成績提供システム参加予定の資格・検定試験とCEFRとの対照表

文部科学省作成「各資格・検定試験とCEFRとの対照表（平成30年3月）」より令和元年8月作成

CEFR	ケンブリッジ 英語検定	実用英語技能検定 英検 CBT：準1級-3級 英検2020 1day S-CBT：準1級-3級 英検2020 2days S-Interview：1級-3級	GTEC Advanced Basic Core CBT	IELTS	TEAP	TEAP CBT	TOEFL iBT
C2	230 200 (230) (210)			9.0 8.5			
C1	199 180 (190)	3299 2600 (3299) 2630	1400 1350 (1400)	8.0 7.0	400 375	800	120 95
B2	179 160 (170)	2599 2300 (2599) 2304	1349 1190 (1280)	6.5 5.5	374 309	795 600	94 72
B1	159 140 (150)	2299 1950 (2299) 1980	1189 960 (1080)	5.0 4.0	308 225	595 420	71 42
A2	139 120 (140)	1949 1700 (1949) 1728	959 690 (840)		224 135	415 235	
A1	119 100 (100)	1699 1400 (1699) 1456	689 270 (270)				

→は各級合格スコア

※括弧内の数値は、各試験におけるCEFRとの対象関係として測定できる能力の範囲の上限と下限

- 表中の数値は各資格・検定試験の定める試験結果のスコアを指す。スコアの記載がない欄は、各資格・検定試験において当該欄に対応する能力を有していると認定できないことを意味する。
- ※ ケンブリッジ英語検定、実用英語技能検定及びGTECは複数の試験から構成されており、それぞれの試験がCEFRとの対照関係として測定できる能力の範囲が定められている。当該範囲を下回った場合にはCEFRの判定は行われず、当該範囲を上回った場合には当該範囲の上限に位置付けられているCEFRの判定が行われる。
- ※ 障害等のある受験生について、一部技能を免除する場合等があるが、そうした場合のCEFRとの対照関係については、各資格・検定試験実施主体において公表予定。
- ※ 実用英語技能検定における「英検2020 2days S-Interview」については、合理的配慮が必要な障害等のある受験者のみを対象としている。「英検CBT」については、準1級も参加試験として追加（2019年8月23日）。
- ※ TOEIC® Listening & Reading TestおよびTOEIC® Speaking & Writing Tests（一般財団法人国際ビジネスコミュニケーション協会）は2019年7月2日に参加申込みを取り下げたため、記載していない。

参考として、ETS（Educational Testing Service）より公表されている、TOEIC Tests スコアとCEFRレベルとの比較表を掲載します。

	Score Range	A1	A2	B1	B2	C1	C2
Listening	5-495	60	110	275	400	490	N/A
Reading	5-495	60	115	275	385	455	N/A
Speaking	0-200	50	90	120	160	180	N/A
Writing	0-200	30	70	120	150	180	N/A

https://www.iibc-global.org/toEIC/official_data/toEIC_cefr.html

オンライン語学研修体験記

夏季英語研修（オンライン）

経済学部 経済学科

2021年参加（当時4年次）木戸 崇博

カリフォルニア大学リバーサイド校 12週間

☆留学の動機・目標

私がこの留学に取り組もうと考えた理由は自身の英語力の向上です。大学在学中の目標の1つとして英語力の向上に努めてきました。2年次にUCRへ1カ月の語学留学に参加し、3年次にも他大学との合同で2週間のオンラインプログラムにも参加しました。TOEICスコアを400点台から755点にまで伸ばすことができ、今後も英語を自分の強みとしたいと思い参加しました。

☆授業内容

今回のオンライン英語学習は合計12週間で、基本的には自主学習という形式のものでした。毎週月曜日にその週の授業内容や課題をまとめて公開し、期日までに取り組むことで学習を進めます。分からない点や何か連絡事項があれば担任の先生にメールで連絡したり、毎週月曜日に行われるZoomミーティングで相談したりすることができました。また、授業の内容としてはTED talkの内容を題材にしており、ドローン技術や寄附をすることについて、20代の過ごし方の重要性など、非常に多岐にわたっており、自分の将来にも役立つような興味深いものでした。加えて、4週間ごとにエッセイを書いたりプレゼンテーションを行ったりしました。内容としては、自分のおススメの本や手術用ロボットについて、自分の中で最も大きな成功についてなどでした。

☆経費

未来創造奨学金プログラムのため、授業料はUCRと福山大学が支払ってくれました。（自己負担なし）

オンライン研修だったため、渡航費や滞在費等も発生していません。

☆留学中の記憶に残るエピソード

Zoomミーティング中に「自分の考える効果的な学習方法を3つ紹介」という内容で約1分半のショートプレゼンを2人1組で行う授業がありました。それは事前に知らされたものではなかったので、非常に焦りましたが10分の準備時間を与えられ、その間にプレゼン内容や展開についてペアの人と話し合うことができました。しっかりと意見を言い合うことができるか不安はありましたが、想像以上に自分が話すことができ、10分以内に3つの方法とその理由、プレゼン中の役割分担についても話し合うことができました。プレゼンを無事に終え、自分の英語での会話や表現力が向上していることを実感することができました。

☆後輩へのメッセージ

英語学習に取り組むことで、たくさんの貴重な経験や良い結果を得ることができました。私が英語学習に取り組もうと考えたのは、「経済学部生なのだから、経済などが分かるのは当たり前。専攻している経済学以外にも自分の武器が欲しい」と思ったからです。将来、社会人になった時や就活中にアピールできることとして非常に価値のあるのだと判断し英語学習に取り組むことを決めました。就活本番では、資格欄にTOEICスコアを書いたり、自己PRの話の1つとしてアピールできました。最終的に、満足のいく内定を獲得することができました。2021年現在はコロナ禍のため課題活動や海外留学などが一部制限され、挑戦できることが限られていますが、コロナ禍の中でも自分のやりたいことや挑戦したいことに真摯に取り組むことで自分の将来にとって価値のある経験をすることができると思います。

中国語研修（オンライン）

経済学部 国際経済学科

2021年参加（当時3年次）山口 裕貴

首都師範大学 4か月間

☆留学の動機

中国の教育資格を取得したいと思い、首都師範大学のオンライン留学プログラムに参加しました。中国の大学へ本科留学したかったため、中国語の会話を向上させるための良い機会になると思いました。

☆授業内容

基本的には月曜日から金曜日の午後に毎日授業が行われ、1日2コマの授業があります。留学が始まってすぐに面接によるクラス分けが行われます。しかし、このクラス分けではHSKの結果が大きく関係するため、もし授業のレベルが合っていないと感じた場合はすぐにクラスを変更してもらうことをおすすめします。また、小テストや中間テスト、期末テストが行われるため、毎日広い範囲の予習と復習が必要です。授業科目は「精読」「読解」「リスニング」「会話」の4つです。

☆経費

私は国際中国語教師奨学金を受けたため、留学にかかった費用は0円でした。私はiPadでオンライン会議アプリを起動し、スマートフォンを辞書代わりに、事前に配布されるPDFの教科書は印刷してから授業に参加しました。

☆留学目標の達成度

私はこのオンライン留学を通して、これから自分のすべきことが明確になりました。自宅で授業に参加することができるため、残りの時間を好きなように使うことができ、ライフプランを立てたり資格の勉強をすることもできました。また、クラスメイトのほとんどが将来の明確な目標を持って

いたこともあり、私もやりたかったことに挑戦しようと決めることができました。中国語の会話力だけではなく、精神面でも多くの成果が得られたと思います。

☆今後の目標

今後は上海師範大学へダブルディグリー留学をする予定があります。国際中国語教師の資格を取得するプログラムに参加し、今回のオンライン留学で学んだことが活かせたらと思います。

☆後輩へのメッセージ

最近ではオンライン留学が世の中に浸透しつつあります。実際にその国に渡航することはできませんが、その代わりに多くのメリットがあると思います。自宅で授業に参加できるため、残りの時間を好きなように使うことができること、ビザの取得費用や海外保険料、場合によっては寮費や食費等がかからないこと、復習の際に授業の録画を繰り返し再生することができることなどが挙げられます。中国語を本格的に勉強したい、或いは本科留学に向けて中国語のレベルを向上させたいという方にはオンライン留学をおすすめします。

春季英語研修（オンライン）

経済学部 経済学科

2021年参加（当時3年次）木戸 崇博
カリフォルニア州立大学サンマルコス校
（CSUSM）10日間

私は春休み期間中にCSUSMのオンライン学習プログラムに参加しました。ビデオコミュニケーションツールのZOOMを使ってサンマルコス校の学生と交流し異文化を知るというプログラムです。授業は全部で10日間あり、基本的に朝10時から昼12時までの2時間行います。

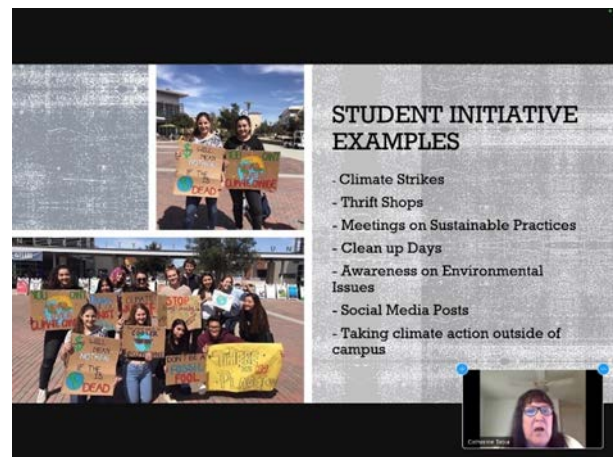
授業の流れとしては①説明→②グループワーク→③プレゼンテーション→①説明…を繰り返します。授業の初めに先生やサンマルコス校の学生がプレゼンターとなり、授業で扱う内容の説明を行います。5～6人程度のグループに分けられ、授業で与えられたテーマに沿って10～15分グループワークを行います。そして2分程度のショートプレゼンをした後、より深掘った内容の説明を受け再びグループワークとプレゼンを行います。実際に授業で取り扱った内容は自分の住んでいる地域の観光名所や歴史的施設の紹介、カリフォルニア州の主要産業やCSUSMのあるサンディエゴの名産品についてなどを学びました。それら以外にも仮想のクラブの設立やカリフォルニア州の歴史についてなど、授業ごとに毎回異なるテーマだったので非常に面白かったです。

その中でも、特に興味深かったのはSDGsについての授業です。SDGsの概要に加えて、現地学生が実際に行なっている活動の紹介やSDGsの目標を達成するために私たちは何が出来るかアメリカと日本の学生同士で意見を交換しました。最終的にSDGsの7つ目のエネルギーに関する目標に対して、もし今後3ヶ月この目標の達成の

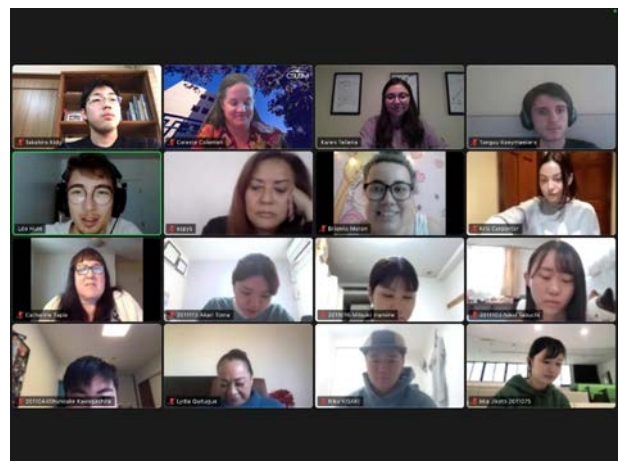
ために取り組むとしたら自分はどのように行動するかプレゼンテーションを行いました。実際に、SDGsについてSNSを通じて発信する、大学の学生や教授から募金を行い寄付するなどのアイデアが出ていました。

10日間と短い期間でしたがカリフォルニア州の歴史や経済、観光地などを現地の学生とコミュニケーションを取りながら学ぶことができ、非常に濃い内容でした。

CSUSMの学生が行っている活動



学生が発表している様子



語学留学体験記

夏季英語研修

人間文化学部 心理学科

2019年参加（当時3年次）増原 直枝
UCR 2週間プログラム参加

☆留学のきっかけ

私は海外に行ったことがなかったので、留学で行けたらいいなと思っていたら、大学で留学のポスターを見かけて、行くことに決めました。

☆授業の様子

基本的に教科書を使って問題を解き、ペアで話し合いをして答え合わせをするという流れでした。毎週金曜日にはテストがあり、そのテストで成績が決まります。

☆週末の過ごし方

学校のオプションツアーでカリフォルニアディズニーランドに行きました。日本にはないアトラクションにたくさん乗ることができ、充実した一日を過ごすことが出来ました。また、同じホームステイ先の人とサンフランシスコの海に行きました。

☆後輩へ

私は英語がほとんど喋れませんが、知っている単語とジェスチャーで何とかやり過ごすことが出来ました！なので、少しでも興味があれば参加するべきです！いい経験になること間違いなしです！



夏季英語研修

生命工学部 生物工学科

2019年参加（当時1年次）石岡 綺音
UCR 4週間プログラム参加

一言でいうと、「アメリカに留学してよかった！」です。行く前は食事の相性や自分の英語力の心配をしていました。食事はホストファミリーがメキシコ人だったのでメキシコ料理が家では多くとてもおいしかったです。一番悩んだのはやはり自分の英語力の乏しさでした。言いたいことが言えなかったり、ニュアンスの違いから誤解を生んだり、発音が違ったりとかなり悩みました。一週目は特に聞き取れなかったり、間違いを恐れて全然話すことが出来ませんでした。しかし、このまま怯んでいたら何も始まらないと感じ、二週目から積極的に話すことを心掛けました。慣れてきたら次は発音に注意してみたりと、四週間だからこそ自分の一週間の反省を次の週で改善していくということに取り組みました。アメリカで過ごしたおかげで英語を使って話すことが楽しいと思えるようになりました。この留学を通して英語力だけでなく、人間的にも成長できたと思います。



↑メキシコの民族衣装

ホストファミリーと→



夏季中国語・中国文化研修

経済学部 国際経済学科

2019年参加（当時1年次）山田 摩美
上海師範大学 4週間研修参加

☆授業の様子

平日は朝の9時から12時まで、中国語の授業を受けます。この授業は中国語を基礎からしっかり学び、授業はほぼ英語で行われるクラスです。午後は大学に講師の先生に来ていただき、中国文化の授業を受けたり、博物館や古い街並みを実際に目で見て中国文化などを学びました。

☆留学中の成果

この研修を通し中国語を少しずつ理解できるようになりました。また、積極的にコミュニケーションをとることがあまり得意ではありませんでしたが、たくさんの友達ができ、成長できたと思います。

☆後輩へ

参加して絶対に損なことはないので思いっきり楽しんでほしいです。様々なハプニングやしんどいこともあると思いますが、絶対にそれ以上の楽しさがあります！自ら進んで動くことが大切で楽しむコツだと思います。そしてそれが自分の学びに繋がると思うので頑張ってください！



ベトナム夏季英語研修

経済学部 国際経済学科

2019年参加（当時1年次）高瀬 遥
ベトナム貿易大学 3週間研修参加

☆授業の様子

① 経済、プレゼンに関する授業6回

毎回違う講師によるベトナム経済の概要・法律や、プレゼンテーションをするためのポイントについての講義を受けました。英語で講義を受けたので、英語学習へのモチベーションに繋がりました。

② ベトナム語の授業4回

ベトナム語での挨拶や実際のコミュニケーションで使われる言葉を、ゲーム形式で楽しく学びました。留学生一人に現地学生が付き一対一で教わりました。

③ 企業訪問員（3社）

日本でも有名な TOTO など3社の企業を訪問し、製造ラインの見学をしました。

☆留学中の思い出・今後の目標

現地の学生や日本の他大学からの参加者だけでなく、同じグループになったドイツ人学生との交流がとても刺激になりました。また、現地学生の日本語学習への意欲が高く、英語・ベトナム語と日本語を教えあつたことが印象に残っています。

実際に英語で話す中で、自分の英語力や瞬発力の無さを痛感しましたが、どうすれば伝わるかを考え工夫し、最後にはバディの学生とより深い話をする事が出来ました。今後は、英語の知識を基礎から確実にするだけでなく、実際に使うことによって生きた英語力を身につけようと思います。

交換留学体験記

貴州師範大学

経済学部 国際経済学科

2019 年後期半年間留学（当時 2 年次）

山口 裕貴

☆留学のきっかけ

世界で 2 番目に多くの人に使われている言語である中国語を話せるようになることで、仕事の幅を広げたいと思ったからです。また、将来的にダブルディグリーへの挑戦を考えていたからです。

☆留学の目標達成度・成長した点

貴州省は中国で最も貧しい地域と言われていることもあり、私の出会った日本人はたったの 13 人でした。しかし、発展途上の地域で生活することはとても貴重な体験で、周りに日本人が少なかったことで、中国語が早く上達したなと感じました。

☆後輩へ

貴州への留学は語学力だけでなく、自分の生活を見直すきっかけにもなると思います。また、日本人のいない環境で生活することで、自然と中国語を使うようになるため、中国語の上達が早くなります。中国に留学を考えているのであれば、ぜひ貴州師範大学を視野に入れてみてください。



江西師範大学

経済学部 税務会計学科

2019 年前期～ 1 年間留学(当時 4 年次)

濱田 侑弥

本学から行くのは私が初めてで、自分の行い次第で今後の関係も決まるかもしれないと少し緊張しながらのスタートでした。

留学前は、HSK（漢語水平考試）4 級を取得していましたが、会話に関しては上手くやっていけるか心配でした。南昌市には日本人が合計で 30 人ほどしかおらず、日本人留学生は私一人でした。1 年限定の留学生のクラスはなく、4 年制の 4 回生の上級クラスに編入という形になりました。授業のレベルも高く最初 1 ヶ月は全く聞き取れず、毎日ホームシックに陥っていました。

そんな中私の 1 番の心の助けになり、中国語の進歩にもつながったことは大学の女子軍楽団への参加でした。私は中学の時から楽器を続けていることもあり、楽団への参加を快く受け入れてくれ、色々とお世話をしてくれました。女子軍楽団ということで、大会などには参加できませんが、練習や合奏には毎回参加し、楽器を教え中国語を教えてもらうといった関係を作ることができました。その甲斐もあり、帰国前には自分でも大きな進歩を実感することができました。成績でいうと前期は 70～90 点台だったのが後期には全教科 90 点以上を取得することができました。



ソフィア大学

人間文化学部 人間文化学科

2018年後期～ 1年間留学

(当時2年次～3年次) 長見 さつ葵

ソフィア大学の教育学部で、異文化教育の授業を受けました。毎授業論文を読み、その論文を踏まえてレポートを書き、レポートを利用しながら他の国から来ている留学生とディスカッションをすることで理解を深めました。日本の教育だけではなく、他国の教育も知り、比較することで自分の視野を広げることができました。また、日常生活では、留学の後半から、ルームメイトが日本人ではなくなり、必然的に毎日英語を話すようになりました。そのことがきっかけで、完璧な英語じゃないと伝わらないという思い込みも薄れ、英語を話すことに対して積極的になりました。



ヴェリコ・タルノヴォ大学

経済学部 国際経済学科

2018年後期～ 1年間留学

(当時2年次～3年次) 盛影 司

語学力が向上し、視野がかなり広がったと思います。今までは語学を活かした仕事につきたいと思っていても自分の語学力に自信がなく、国内就職のみを考えていました。しかし、留学をしたことで前より自信を持つことができ、いつかは海外でバリバリ働けるような人間になれるよう頑張りたいと思います。



大学の本館：語学の授業や入学式・卒業式が行われる



ソフィア大学とヴェリコ・タルノヴォ大学の合同食事会

ベトナム貿易大学

経済学部 国際経済学科

2018年後期～ 1年間留学

(当時2年次～3年次) 木村 優希

留学のきっかけは、2017年の夏にトップ10プログラムに参加したことです。このプログラムでハノイにある貿易大学へ訪問し、現地学生の生き生きとした姿は、当時の私にとって衝撃的で、新鮮で、とても刺激的でした。こんな学生たちと学校生活を送ってみたい、と思い留学することを決めました。

授業は全て英語で行われ、現地学生と同じ授業を受けました。ほとんどの授業でグループワークがあり、最終的にはそのグループでプレゼンテーションをする、という授業がほとんどでした。

週末はベトナム人の友達と遊びに行ったり、授業の課題をしたり、日本人の食事会に行ったりしていました。ボランティアや旅行に行ったりもしました。

私が一番記憶に残っていることは、現地でインターンシップをしたことです。ベトナムの職場で働くという経験をしたことは私にとって大変貴重でした。

留学の目標である、単位の取得、そして英語力の上達ですが、単位は自分の予想以上にとることができませんでした。英語は留学前と比べて上達したと感じます。日常会話もある程度理解できるようになりました。

今後の目標は、自分の市場価値を高めるとのことです。ベトナムの学生は日本の学生と比べて、キャリアに対する意識が高く、第3言語を学ぶことが当たり前だったり、大学に在学中にもかかわらず、会社で働いていたりする学生が多く、彼らは非常に優秀だと感じました。

私はこれからそのような人材と勝負していくことを想像すると、自分の未熟さに絶望します。そして危機感を覚えます。しかし社会に必要とされる人材を目指すということではありません。あくまで自分のなりたい人間とは何かが軸にあります。

私はこの留学生活で自分の世界観が変わりました。今まで日本しか知りませんでした。むしろ日本ですらも知りませんでした。人が自分を知るためには、他者をまず知ることだといいますが、それは国も同じだと考えます。ベトナムを知ること、日本という国を知ることができました。今まで自分がどれだけ小さな世界で生きていたかを思い知らされました。

もしベトナムに留学したいと少しでも考えていたり、他の国に留学したい、留学に興味があると考えている学生がいたら、是非行ってほしいと思います。大学生活の4年間のうち1年を海外で過ごすか、日本で過ごすかでは正直これからの人生を大きく大きく左右すると考えます。不安はあるかもしれませんが、それは不要なものです。それすら楽しんでほしいと思います。



モンテレイ大学

経済学部 国際経済学科

2019年後期半年間留学（当時3年次）

三谷 龍哉

私は2019年8月から約半年間、メキシコのモンテレイ大学に交換留学生として在籍していました。私は入学時から交換留学に興味があり、アメリカ経済と深く関係があり、日本企業の進出も増えているメキシコに交換留学をすることを決めました。

留学の目標は、グループワークやプレゼンテーション、スピーチなどの機会に自分の意見を積極的にアウトプットすることでした。

私は、financial analysis, international negotiation, international business の3つの授業を履修しました。

モンテレイ大学の授業は、1セミスターに2回の間中テストと最終のテストがありました。さらに、それ以外にホームワーク、プレゼンテーション、グループワークなどがあり授業も週5日あったため、毎日勉強に追われていました。私にとって一番大変だった授業は financial analysis でした。金融について本格的に勉強したことがなかったので、この授業で学ぶことすべてが初耳でした。初回の授業から挫折し、それからこの授業の前日の日曜日と水曜日は徹夜で予習、復習、小テストの勉強をするのが当たり前になっていました。最初の間中テストで100点を取ったときはとても達成感がありました。初回の授業で「これは単位落とすわ。。。と思った授業で結果良い成績で単位が取れたのは、我ながらよく頑張ったと思います。

週末は、基本的には課題に追われているか、近くのショッピングモールかパーティーに行くかでした。また、ボーリング場に行ったりアナ雪2を見に行ったりもしました。さらに、2週間に1回くらいの頻度で i-link（モンテレイ大学の学生団体）が主催するイベントがあったので、それに参加することもありました。

その他、友達とニューヨークとメキシコシティに旅行をして、行き帰りの乗り換えを利用してロサンゼルスとトロントにも旅行しました。メキシコシティでは初めてのピラミッドを見ました。予想以上に大きくて登るのがとても大変でした。



メキシコへの交換留学を終えて、私はとても満足しています。勉強と遊びのバランスがとれていたと思うし、なにより達成感があります。留学をするというのはとても有意義な大学生活の使い方だと思うし、とてもお薦めです。メキシコへの留学は福山大学の交換留学先の中で大変な留学先の1つだと思いますが、それだけ得るものも多いのではないかと私は思います。

福山大学海外留学プログラムへの参加申込及び今後の流れについて

本学の海外留学プログラムに参加するための申込書類は次のとおりです。

- ① 海外留学申込書・海外留学奨学金申請書（様式1）
- ② 留学計画書・指導教員の所見（様式2）
- ③ 誓約書（様式3-1、3-2）

次ページからの様式を用いて、募集要項に記載された期日までに、国際交流課に提出してください。

なお、留学修了後には、「海外留学報告書（様式4）」を提出してもらいますので、その際は最後の2ページの様式を使用してください。

最後に、一般的な今後の流れについて記載しますので、よく確認してください。

【語学留学の場合】

- ① 保証人や担任の先生と相談する
- ② 国際交流課に申込書類を提出する
- ③ 国際センター国際交流部運営委員会での書類選考を受ける
(奨学金対象ではないプログラム等の場合は適宜選考が行われる)
- ④ 福山大学から派遣先大学に申し込む
- ⑤ 各自でパスポートやビザを取得し、クレジットカードまたは銀行振込により研修費用を派遣先大学に支払う（国際交流課がサポート）
- ⑥ 国際センターによる海外危機管理等のオリエンテーションを受ける（開催日は募集要項に記載）
- ⑦ 各自で渡航・留学準備を行い（航空券購入を含む）、留学に参加する（国際交流課がサポート）
- ⑧ 留学修了後、期日までに報告書、成績票及び修了証書を提出し、適宜報告会等に出席する
- ⑨ 単位認定を希望している場合は、学部で審議され認定可否が決まる（各自成績票で確認）

【交換留学の場合】

- ① 保証人や担任の先生と相談する
- ② 国際交流課に申込書類を提出する（教務課で「留学願」の様式を入手し、記入準備を進める）
- ③ 国際センター国際交流部運営委員会での書類選考を受ける
- ④ 関係教職員との面接を受ける
- ⑤ 書類選考と面接に合格すれば、福山大学から派遣先大学に申請する
- ⑥ 派遣先大学が留学を認めれば、派遣が確定する
- ⑦ 各自でパスポートやビザを取得する（国際交流課がサポート）
- ⑧ 国際センターによる海外危機管理等のオリエンテーションを受ける（開催日は募集要項に記載）
- ⑨ 各自で渡航・留学準備を行い（航空券購入を含む）、留学に参加する
(派遣先によっては履修や寮などの手続きがある。国際交流課がサポート)
- ⑩ 留学修了後、期日までに報告書、成績表及び修了証書を提出し、適宜報告会等に出席する
- ⑪ 単位認定を希望する場合は、学科教員を通じ学部で手続きをする

以上

海外留学申込書・海外留学奨学金申請書

(様式1)

ふりがな 氏名 ローマ字表記		学生番号		顔写真 4 cm×3 cm	
学部・学科 研究科・専攻		学年			
携帯電話番号		帰省先電話番号			
生年月日	年 月 日	身長・血液型	cm 型	性別	
現住所	〒				
帰省先住所	〒				
メールアドレス	*Office365 以外を記入				
パスポート番号		語学資格名			
有効期限		取得年月日			
*パスポートや語学資格を取得していない場合、「無し」と記入して下さい					
プログラム名	<input type="checkbox"/> 夏期英語研修 <input type="checkbox"/> 夏期中国語研修 <input type="checkbox"/> 春期英語研修 <input type="checkbox"/> 韓国語学研修 <input type="checkbox"/> 交換留学 <input type="checkbox"/> その他 ()				
留学先大学名 *交換留学の場合は 第2希望まで記入可		留学予定期間			
現在の健康状態	<input type="checkbox"/> 良好 <input type="checkbox"/> 海外渡航・留学にあたり、配慮が必要 (その場合、下の特筆事項に記入)				
既往症 (持病・アレルギー等)					
現在受給中の 奨学金の有無	<input type="checkbox"/> 有 () <input type="checkbox"/> 無	過去の本学留学プロ ラムへの参加の有無	<input type="checkbox"/> 有 () <input type="checkbox"/> 無		
海外留学奨学金 *奨学金プログラム対 象外の場合は✓をいれ ないで下さい	<input type="checkbox"/> 福山大学海外留学奨学金対象のプログラムなので、申請します *交換留学の場合は5万円 (+本学正規授業料の1/2まで減額 (教務課への「留学願」の提出 必須))、語学研修の場合は派遣先大学により異なります (募集要項を参照のこと) <input type="checkbox"/> 日本学生支援機構の海外留学支援制度またはエラスムス奨学金の対象プログラムな ので、そちらに申請予定 (福山大学海外留学奨学金は支給されません)				
単位認定	<input type="checkbox"/> 単位認定申請予定 <input type="checkbox"/> 単位認定科目は既に取得しているため、申請しません				
特筆事項					
同意事項 (同意する場合□に ✓を入れて下さい)	<input type="checkbox"/> 学内選考時に福山大学の学業成績を使用すること <input type="checkbox"/> プログラム参加にあたり、募集要項及び別紙誓約書に記載された事項を順守すること <input type="checkbox"/> 海外留学報告書を期日までに提出すること				
確認事項 (確認した場合□に ✓を入れて下さい)	<input type="checkbox"/> 保証人と事前に相談し、海外渡航・留学参加・別紙誓約書内容について同意を得ていること <input type="checkbox"/> 留学を希望する大学が求める語学・その他の応募要件を全て満たしていること <input type="checkbox"/> 留学修了後、再び本学に戻り学業を継続する意思があること <input type="checkbox"/> 留学によって卒業計画に問題が生じないことを、指導教員に相談の上、確認していること <input type="checkbox"/> 記入した全ての内容について事実と相違ないこと				

*語学検定試験のスコアを証明する書類があれば、添付してください。

*派遣先大学によっては、別途願書、健康診断書、英文推薦状・成績証明書等が求められる場合があります。

*申込書に記載された情報は、海外語学留学・交換留学プログラムの運営、その他、海外留学や語学留学の運営に利用します。また、連絡先等については、卒業後に各種案内・通知・依頼文書等のため必要な範囲内で利用します。

留学計画書・指導教員の所見

(様式2)

所属	(年次)	氏名	
希望 留学先		留学予定	年 月 ~ 年 月
		卒業予定	年 月 (留学する場合)

<p>① 志望動機 ② 留学計画 ③ 留学により期待される成果等</p> <p>*交換留学希望者は、①の志望動機を留学先での授業で主に使用される言語で書いてください。</p>	
指導教員 職・氏名	⑩
指導教員 所見	

*派遣先大学によっては、別途英文推薦状等が求められる場合があります。

誓約書

(様式3-1)

福山大学長様

私は、福山大学主催の留学プログラムに参加するにあたり、以下の事項を遵守することを誓約します。

- (1) 当該プログラムの募集要項やパンフレット等に記載されている条件（キャンセル料等を含む）及び同プログラムの趣旨・内容について理解・同意した上で、参加を申し込みます。申し込み後は、福山大学が正当と認める以外辞退しません。留学に必要な諸手続き（留学先機関に提出する各種書類の作成、必要な場合にはパスポート及び査証の取得、福山大学の所属学部・研究科における手続き、科目登録、留学費用の支払い等）は事前に確認の上、私自身の責任において行います。なお、上記の手続きが整わずプログラムに参加できない場合の申請手数料及び諸キャンセル料は私自身が負担します。
 - (2) 当該プログラムの参加者となった場合に、私自身の責任において当該プログラム期間中の病気や事故、第三者への賠償責任等に備えるため、私自身の費用負担で海外旅行傷害保険に加入（*）します。オンライン留学の場合は、必要な環境整備（PC やタブレット等受信機器や通信環境等）及び諸費用の負担（通信費、研修費）は私自身が行います。
 - (3) 派遣先大学が所在する国（地域）の治安、感染症、災害等の状況によっては、福山大学は学生本人の安全を第一と考え派遣留学の中止・延期または帰国勧告を決定することがあり、それらの事態が生じる可能性があることを理解するとともに、その場合は日本国外務省・在外公館の勧告・命令および福山大学の指示に速やかに応じます。また、留学先大学の方針でプログラムが中止・延期され得ることを了承します。なお、これらの事態により発生するキャンセル料や帰国手配等に係る費用負担について、海外旅行保険で補償できない場合は私または保証人の責任において対応します。
 - (4) 留学中は、福山大学海外危機管理マニュアルを含む福山大学の諸規則並びに派遣先大学の諸規則を遵守し、福山大学生としての自覚を持った責任ある行動を取り、福山大学及び派遣先大学による指示・指導に従います。また、自主的に健康管理や安全確保を行うとともに、在外公館への在留届の提出や外務省たびレジへの登録（*）に加え、福山大学への届出事項等に変更が生じた場合は国際交流課に連絡し、留学先国を離れる際は国際交流課に海外渡航届を提出（*）するなどの必要な手続きを遅滞なく行います。
 - (5) 当該プログラムの実施に先だって行われる説明会に必ず出席し、やむを得ない事情で欠席しなければならない場合は、国際交流課に事前に相談します。当該プログラム修了後には福山大学の報告会に必ず出席するとともに、帰国後 1 か月以内に海外留学報告書を国際交流課に提出します。また、日本学生支援機構等の外部団体から奨学金を受給する場合には、受給者（私）は当該団体に対して、当該プログラムに関する報告を適切に行う義務を負います。そのため、私は福山大学及び当該団体に対して、決められた期限内に必要な報告を適切に行います。
- (*) オンライン留学の場合は、海外旅行傷害保険の加入、在留届・たびレジへの登録、海外渡航届の提出は不要です。

留学プログラム名 _____ (_____ 年 _____ 月 ~ _____ 年 _____ 月)

学生自筆署名 _____ ④ 署名日 _____

私は保証人として、当該プログラムの趣旨・内容を理解した上で、上記学生の同プログラムへの参加及び本誓約書の全内容について同意します。上記学生の留学中は保証人として必要な支援等を行うほか、経費その他の債務については私が責任を負います。

保証人自筆署名 _____ ④ 続柄 _____ 署名日 _____

現住所 _____ 連絡先 _____

勤務先 _____ 連絡先 _____

新型コロナウイルス感染症下における教育・研究等に必要な海外渡航に関する誓約書

福山大学長 様

私は、以下の事項を確認・厳守し、自らの判断と責任で海外渡航します。

1. 渡航しないと当初の教育・研究等の目的が達成できない等の理由により、海外渡航及び滞在を強く希望していること。
2. 渡航先の国における外務省の危険情報レベルや感染症危険情報レベルが発出されている場合のリスクを理解し、渡航によって生じる全ての責任を私と保証人が負うこと。
3. 渡航先の国では自分自身で安全を確保しなければならないことを理解し、自覚と責任を持って、安全と健康に十分な注意を払うこと。また、渡航中における新型コロナウイルス感染症への感染については、自らの責任として対処すること。
4. 原則として渡航前までに、新型コロナウイルスのワクチン接種を完了していること。ワクチン接種未完了や未接種の場合は、それに伴う行動制限やリスクの可能性について理解していること。
5. 渡航先の国への渡航手段があることを確認し、渡航先の国に入国の可否及び入国に必要な手続きについて申請中又は完了していること。
6. 渡航中の新型コロナウイルス感染に対し、十分な補償が受けられる海外旅行保険又は現地の保険に加入していること。
7. 渡航先の国への入国時における水際措置及び入国後取るべき行動について把握していること。渡航先の国における感染拡大抑止のための法令を把握していること。また、渡航先国の政府からの指示や在外公館からの通知に注意を払い、現地の法令を遵守するとともに、責任のある行動をとること。
8. 渡航先の国で感染の疑いが生じた場合、濃厚接触者となった場合や感染した場合に現地で取るべき行動及び相談先を具体的に把握していること（例：相談できる機関、検査できる機関、受入れ可能な医療機関、滞在先、生活物資の確保等）。また、渡航先大学等において感染予防対策や感染した場合の支援体制が十分に整っていることを確認していること。
9. 福山大学が情報提供する留学の場合において、渡航先国の治安や感染症の状況により、本学が留学の中止・延期又は帰国勧告を決定する場合があることを理解し、その場合は速やかに指示に従うこと。また、新型コロナウイルス感染症の影響下において、海外で危機が発生した場合には、本学の対応に制約が生じることを理解し、想定外の不利益を被る可能性についても承知していること。
10. 福山大学が情報提供する留学の場合において、本誓約書に記載されている事項に加え、「留学プログラム参加誓約書」に記載されている事項についても遵守すること。

渡航先 _____ (_____ 年 _____ 月 ~ _____ 年 _____ 月)
 学生自筆署名 _____ 署名日 _____

保証人として、上記内容の全てについて同意します。なお、危機が発生した場合の対応にあたっては、保証人として必要な支援等を行うほか、経費その他の債務については私が責任を負います。

保証人自筆署名 _____ 続柄 _____ 署名日 _____
 現住所 _____ 連絡先 _____
 勤務先 _____ 連絡先 _____

海外留学報告書

(様式4)

交換留学及び語学留学に参加する皆さんは、帰国後に海外留学報告書を提出することになっています。つきましては、下記の様式を使用して、帰国後1ヶ月以内に提出してください。福山大学海外留学奨学金の授与に関しても、同報告書を提出することが必須条件です(奨学金の授与の詳細・日程については、帰国後に改めて連絡します)。なお、オンライン留学は奨学金の対象になりません。

※ 提出先：学務部国際交流課 int@fukuyama-u.ac.jp

※ 後輩学生のために、留學生活の様子分かる写真・動画を出来るだけ多くご提供ください。

※ 提出した報告書の内容及び写真・動画は、ホームページ・学報・大学要覧などの広報媒体に掲載されることがあります。掲載を希望しない場合は、本様式の欄外にその旨を記載する方法で申し出てください。

氏名		留学先大学	
学部・学科		留学の種類	語学・交換・その他()
学生番号		留学期間	年 月 日～ 年 月 日
1. 留学前			
留学の 動機・目標			
2. 留学中			
授業内容			
ホームステイ や寮での生活			

週末の 過ごし方	
経費 (渡航費、 月額生活費、 受給奨学金額、 旅行費等)	
留学中の 記憶に残る エピソード	
3. 留学後	
留学目標の 達成度 どのような点 で成長したと 感じるか	
今後の目標 (短期留学の 場合、中長期 交換留学への 参加希望があ れば記載)	
来年度以降の 参加者への メッセージ	

*文字数に上限はありません。枠をはみ出してしまう場合には、枠を適宜広げてお書き下さい。

(Word版：国際交流課ホームページからダウンロード可)

*報告書に記載された情報は、海外語学研修・交換留学プログラムの運営、その他、海外留学や語学留学の運営に利用します。

(学生のための海外渡航ガイドブック 抜粋)

1. はじめに

このガイドブックは、福山大学の学生が、留学・研修を目的とする海外渡航をする際に、危機管理意識を持って情報収集を行い、できる限り危機に巻き込まれないように注意し、万が一の危機発生時に適切に行動できるように作成しました。日本での常識が海外で通じないこともあります。渡航前に熟読し、常に次のことを心に留め、安全で安心な留学・研修生活を送れるようにしてください。

- 自分の身は自分で守る
- 危険な場所に近づかない
- 単独行動は極力避ける
- 夜間・早朝の外出は避ける
- 万が一の危機発生時には、生命の安全を第一に考える

2. 渡航前準備

(1) 渡航先に関する情報収集

□国際情勢・渡航先の安全性など総合的な情報収集・・・外務省 海外安全ホームページ

<http://www.anzen.mofa.go.jp/>

□国別の医療情勢や医療機関一覧などの情報収集・・・外務省 世界の医療情報

<http://www.mofa.go.jp/mofaj/toko/medi/>

□宗教、慣習、タブー等の情報収集・・・独立行政法人 国際協力機構

<https://www.jica.go.jp/index.html>

□感染症、医療情報収集・・・厚生労働省 検疫所 FORTH

<http://www.forth.go.jp/>

□渡航先法令等に関わる情報収集

①査証（ビザ）・パスポートの有効期限

渡航先・目的・期間に応じた査証が必要。査証申請に必要な書類や申請方法は国によってことなるので、渡航先国の大使館のHPを参照に直接問い合わせをする。また、パスポートに一定の残存有効期限がない場合は、入国許可や査証発給がされない場合もある。

②出入国時の禁制品・通貨持ち込みの制限等・・・通関案内（PDF）

<http://www.customs.go.jp/zeikan/pamphlet/tsukan.pdf>

*福山大学では、外務省海外安全ホームページの「危険情報（治安情勢に関連）」及び「感染症危険情報」に応じて、留学・研修の実施及び継続の是非について判断します。原則として、危険情報並びに感染症危険情報が発出されている場合は留学・研修を中止します。ただし、危険情報レベル1並びに感染症危険情報レベル1あるいは2においては、学生からの申請に基づき、大学が指定した条件をすべて満たした上で、協定大学への渡航を認めることがあります。海外留学を希望する学生は、保証人の了解の上、所属学科・国際交流課にご相談ください。

外務省の危険情報レベル（2023年3月現在） https://www.anzen.mofa.go.jp/masters/risk.html	
レベル1：十分注意してください	その国・地域への渡航、滞在に当たって危険を避けていただくため特別な注意が必要です。
レベル2：不要不急の渡航は止めてください	その国・地域への不要不急の渡航は止めてください。渡航する場合には特別な注意を払うとともに、十分な安全対策をとってください。
レベル3：渡航は止めてください （渡航中止勧告）	その国・地域への渡航は、どのような目的であれ止めてください。（場合によっては、現地に滞在している日本人の方々に対して退避の可能性や準備を促すメッセージを含むことがあります。）
レベル4：退避してください 渡航は止めてください。（退避勧告）	その国・地域に滞在している方は滞在地から、安全な国・地域へ退避してください。この状況では、当然のことながら、どのような目的であれ新たな渡航は止めてください。

外務省の感染症危険情報レベル（2023年3月現在） https://www.anzen.mofa.go.jp/masters/kansen_risk.html	
レベル1：十分注意してください	特定の感染症に関し、その国・地域への渡航、滞在に当たって危険を避けていただくため特別な注意が必要です。
レベル2：不要不急の渡航は止めてください	特定の感染症に関し、その国・地域への不要不急の渡航は止めてください。渡航する場合には特別な注意を払うとともに、十分な安全対策をとってください。
レベル3：渡航は止めてください （渡航中止勧告）	特定の感染症に関し、その国・地域への渡航は、どのような目的であれ止めてください。（場合によっては、現地に滞在している日本人の方々に対して退避の可能性や準備を促すメッセージを含むことがあります。）
レベル4：退避してください 渡航は止めてください。（退避勧告）	特定の感染症に関し、その国・地域に滞在している方は滞在地から、安全な国・地域へ退避してください。この状況では、どのような目的であれ新たな渡航は止めてください。

（2）健康診断・予防接種等

- 持病がある場合や、服薬している場合は、英文診断書や英文の処方薬説明書を準備する。
- 予防接種については、厚生労働省のHP（<http://www.forth.go.jp/>）を参考に渡航先、渡航時期によって必要があれば接種する。
- 歯を治療中の人は渡航前に治療を済ませておく。（海外における歯科治療は保険が適用されない場合がほとんどで、高額な治療費が発生するため）

(3) 航空券・空港出迎えの手配

- 査証取得後、航空券の手配をする。
- 渡航日は、留学先の履修登録に間に合うようにする。2.3 日前の到着を推奨。(要確認)
- 現地到着の時間は、極力留学先の大学が開いている時間帯にする。(9:00~17:00)
(入寮手続きをスムーズにするため。夜間・早朝の移動は危険。)
- トランジットが必要な場合は余裕のあるフライトを選ぶ。
- 旅行代理店での購入以外に、インターネットでの予約も可能。
- キャンセル料や渡航日変更等の是非を合わせて確認する。
- 渡航日程・フライト便名等確定をしたら、空港出迎えの手配を行う。(国際交流課に相談)

(4) 海外旅行保険の加入

- 学研災付帯海外留学保険に必ず加入する。
- 保険内容をしっかり把握する。特に保険金が支払われないケースを確認する。
- 保険証券は必ず留学先に持っていく。現地で受診する場合、必須。

(5) クレジットカード等の作成

- VISA カード、Master カード各 1 枚あると便利。(JCB カードは海外では使えない場合多い)
- 利用限度額に注意する。(盗難時等の被害を最小限にするため、限度額を高額にしすぎない)
- 現金やクレジットカードは同一個所に保存しない。

(6) その他

- パスポートの盗難、紛失に備え、再発行時に必要な顔写真や戸籍謄本等を持参する。
- 訪問地の在外公館、病院、等の連絡先を確認しておく。
- 緊急連絡先リストの作成(様式 1)と留学中の連携。

3. 海外滞在時の注意点

(1) 在留届・たびレジの登録

- 旅券法第 16 条により、海外での滞在期間が、3 か月を超える場合は、在留届の提出が義務。
<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/RRnet/>
- 留学中、留学国を離れ旅行する場合は、その都度、たびレジを登録すること。
<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/tabireg/index.html>

(2) 定期的な状況報告

- 現地到着後、家族、担任、国際交流課へ報告を必ずする。
- 海外滞在中は、少なくとも月に 1 回は家族、担任、国際交流課へ連絡をする。
- 日本学生支援機構の海外留学支援制度の奨学生は、連絡の無い月の振り込みはされない。
- 留学中、留学国を離れ旅行する場合は、事前に訪問地、連絡先及び日程等を国際交流課へ提出する(様式 3)。また、留学国に帰国次第、速やかに国際交流課に帰国の連絡を行う。

(3) 健康管理について

- 安全が確認できない限り、生水・水道水は飲まず、ミネラルウォーターを使う。氷も避ける。
- 原則生ものは食べない。十分に加熱調理したものを食べる。
- カットフルーツも要注意（自分で皮をむいたものを食べるようにする）。
- 日頃から十分な睡眠時間を確保する。
- 感染症に注意する。（情報収集を怠らない。厚生労働省HP：
<https://www.mhlw.go.jp/index.html>）
- 地域によっては、虫を媒体とする感染症もあるので、防虫スプレーを使用する。
- カルチャーショック等のストレスや不安・悩みがある場合、一人で抱え込まない。
（家族、友人、国際交流課、担任等に連絡する。必要があれば、本学カウンセリングを案内）

(4) 交通ルールについて

- 現地の交通ルールを順守する。
- 留学先、旅行先で車は運転しない。
- ぼったくりタクシーもあるので、相場を調べ、乗車する前に運転手に確認する。
- 流しタクシーには乗らず、停留所にとまっているタクシーに乗車するようにする。

(5) 危機意識

- 警戒心を忘れない。外国にいることを常に意識する。
- 時間経過に伴う慣れに注意する。
- 貴重品の管理に気を付ける（パスポートや保険証等はコピーを取って別の場所に保管）。
- 手荷物は肌身離さない（置き引き等に注意）。
- スーツケースは常に施錠する。
- 部屋の施錠を怠らない。
- 緊急時の対応を検討する（緊急連絡先リストの作成、助け合える仲間をつくる）。
- 緊急時に現地語で対応できるようにしておく。
- むやみに他人を信用しない。
- 他人から荷物を預からない。預けない（麻薬取引の可能性あり）。
- 夜間・早朝の外出は控える。日中も人通りの少ない道は避ける。
- 目立つ服装や化粧はしない。高価な物を身に付けない。
- 多額の現金を持ち歩かない。
- 誤解を招く言動は慎む。日本では何ら問題ない行動が海外ではトラブルを招くことがある。
例：写真撮影、動植物や石・砂を持ち帰る、ビルのフロアを自由に行き来する等
- 論文・学習の目的で入手しようとするデータ等が違法でないか十分に注意する。
- 見ず知らずの人に個人情報を開示しない。
- 非常時に備え、非常食・ミネラルウォーターや日用品を常備しておく。

4. 危機発生時の対応

(1) 紛争・デモ・テロ・災害等発生時

- 現場には近づかず、身の安全を確保する。
- 銃声や爆発音を聞いた場合は、身を低くし、付近の遮蔽物に隠れ迅速にその場を離れる。
- 災害の場合は、二次災害の危険性についても頭に入れておく。

(2) 強盗・詐欺にあった場合

- 抵抗せずに要求に応じる。不用意にポケットに手を入れない（武器を取り出す行為とみなされる可能性がある）。
- 警察に被害届を提出する。
- 被害届の受理書（ポリスレポート）をもらう（パスポートの再発行や保険請求時に必要）。
- 加害者が銃・凶器を持っていることを想定し、抵抗せず、身の安全を第一に考える。

(3) 関係各所への連絡

- 別表1を基に関係各所（派遣先大学、福山大学、家族）へ連絡をする。
- 自ら連絡できない場合は、派遣先大学や在外公館等関係者に連絡を依頼する。
- 必要に応じて、在外公館等へ連絡をする。
- 派遣先大学の指示に従う。
- 福山大学の指示に従う。
- 必要に応じ、保険会社、クレジットカード会社、旅行会社等に連絡をする。

(4) 情報収集

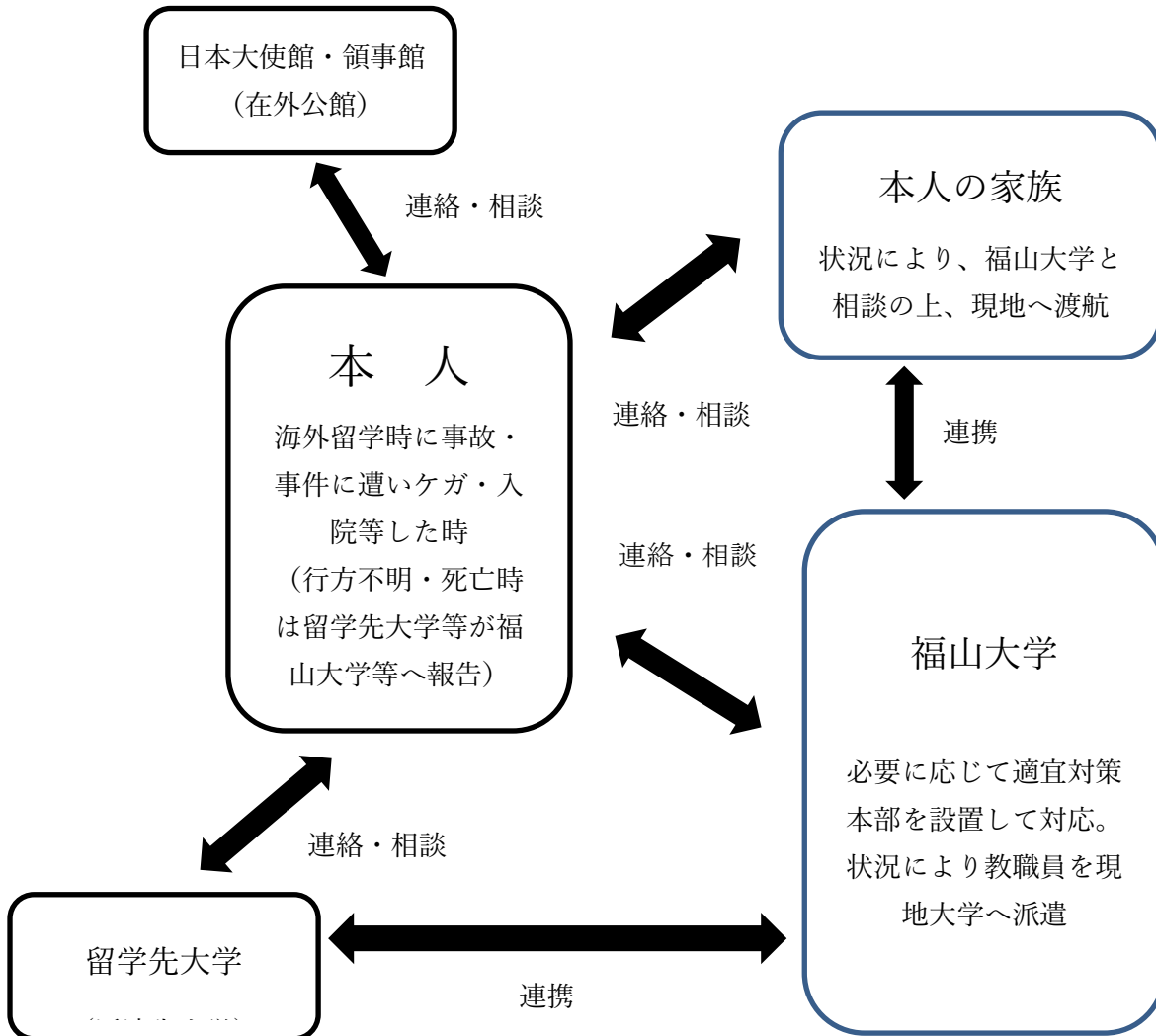
- 在外公館が、必要に応じ、在留届やたびレジ登録者に配信する情報に従って行動する。
- テレビ・ラジオ、インターネット等で正しい情報を入手する。
- NHKの海外放送（テレビ、ラジオ）からも情報の入手可能。
- 最寄りの在外公館で最新情報を入手する。

(5) 現地医療機関での受診・入院について

- 早めに医療機関の所在地を調べておく。都市によっては日本語の通じる医療機関があることもある。
- 医療機関での受診・入院に際しては、保険証が必要となるため、携帯しておく。
- 保険会社へ連絡をする。
- 持病や服薬している場合はその旨伝える。
- 持病の治療は、海外保険が適用されない。全額自己負担となるので、現金、クレジットカードの用意をする。

海外留学時等の危機管理対応体制

「留学・研修先などで事件・事故等が発生した場合の連絡網の体制」(国外連絡網)



海外での留学・研修などに係る危機管理対策

渡航前

- 海外留学・研修等に伴う安全管理に対する心構えと準備。
- 外務省 海外安全HP等で国際情勢・渡航先の安全性についての情報を収集する。
<http://www.anzen.mofa.go.jp/>
- 厚生労働省検疫所のHP等で渡航先の感染症情報等を確認し、必要な予防接種を受ける。 <http://www.forth.go.jp/>
- 旅行会社や航空会社の危機発生時の補償等を確認する。
- 外務省の渡航登録サービスへ登録する(3ヶ月未満の渡航の場合:たびいづ)。
<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/>
- 連絡先リストの作成

渡航後

- 外務省の渡航登録サービスへ登録する(3ヵ月以上の渡航の場合:在留届)。 <https://www.ezairyu.mofa.go.jp/>
- 在外公館のHP等で定期的に渡航先の危険情報について把握する。
<http://www.mofa.go.jp/mofaj/annai/zaigai/>
- 外出時は、緊急連絡先を記したメモを携帯する。
- 大学等への定期連絡。海外旅行報告。トラブル報告。

危機 発生時

- 留学・研修先等の緊急連絡先へ連絡し、その指示に従う。
- 福山大学への連絡、指示に基づき行動する。
- 家族へ連絡する。*自分で連絡できない場合は、留学・研修先や、在外公館の関係者に依頼する。
- 在外公館の連絡・指示に従って行動する。
- 保険会社へ連絡する(状況に応じて旅行会社へも連絡する)。

緊急連絡先リスト

家族①	
家族②	
現地友人①	
現地友人②	
引率教員	
現地大学教職員①	
現地大学教職員②	
ホストファミリー①	
ホストファミリー②	
福山大学（平日8:30~17:00）	+81 - 84 - 936-2111（国際交流課内線：2120,2270）
福山大学（上記時間外、土・日曜、祝日）	+81 - 90-8242 - 3442（福山大学 守衛室）
国際交流課長	
国際センター国際交流部運営委員会委員長	
担任	
保険会社	
旅行会社	
クレジットカード会社	
外務省海外安全相談班	+81 - 3 - 3580 - 3311（内線：2902、2903）

「+」の表示方法：「0」を長押し。（機種によって異なるので、事前に要確認）

留学中・研修中の連絡先（緊急連絡先含む）等について

1. 個人データ *出発前に以下記入の上、国際交流課へ提出をしてください。

名前・学生番号	
電話番号（携帯電話）	
メールアドレス	
生年月日	
血液型	
パスポート番号・有効期限	
VISA 番号・有効期限	
保険証番号	
海外旅行保険等の写し	
既往症歴（アレルギー・精神疾患を含む）	既往症歴 有/無 *有の場合以下も記名 病名： アレルギー 有/無（食品/薬/その他） （具体的に： ） 現在の状況：通院中 / 完治
自宅住所	
自宅電話番号	
自宅メールアドレス（保証人が使用するもの）	

2. 留学先

留学・研修先名	
留学・研修先の住所等	
留学・研修目的	
留学・研修期間	
留学・研修先の担当者氏名	
留学・研修先の担当者電話番号	
留学・研修先の担当者メールアドレス	

3. 保証人（緊急連絡先）

日本国内緊急連絡先① 氏名・連絡先・続柄	
日本国内緊急連絡先② 氏名・連絡先・続柄	

*提出いただいた個人情報は、本学における海外派遣の危機管理業務のみで使用し、その他の目的には利用しません。

海外渡航届

留学・研修中に、滞在国を離れ海外旅行をする場合は、この用紙に記入し、渡航前に国際交流課へメールで送ってください。なお、留学・研修国に帰国したら、その旨を国際交流課へメールしてください。

氏名	
旅行先（国・地域）	
旅行期間	
旅行中連絡先①	
旅行中連絡先②	
滞在先（ホテル名等）	
たびレジ登録日	
その他 （特記事項があれば記入してください）	

教育・研究等を目的とした海外渡航の再開について

福山大学長
大塚 豊

本学学生・院生，教職員における外務省の感染症危険情報レベル2以上の国・地域への渡航は，中止もしくは延期するよう要請しています（2020年3月19日付け福山大学危機対策本部通知「新型コロナウイルス感染症：海外渡航に対する方針について」）。

しかし，文部科学省は日本人学生の1年未満の海外留学について感染症危険情報レベル2または3の国・地域への留学に対する日本学生支援機構奨学金の支給を認めています（「[日本人学生の1年未満の海外留学について（周知）令和4年2月4日付け文部科学省事務連絡](#)」）。また，本年6月に新型コロナウイルス感染症に関する防疫措置の見直し（「[本年6月以降の水際措置の見直しについて](#)」令和4年5月20日付け内閣官房等）が行われました。これらの緩和措置を受け，本学では感染症危険情報レベル2の国・地域への学生・院生，教職員の教育・研究等に必要な海外渡航を限定的に開始します。

海外への渡航を希望する場合は，添付の誓約書等をご確認の上，以下のとおり所属学科・研究科の担任と国際交流課あるいはプログラム担当者に相談してください。なお，[「学生のための海外渡航ガイドブック」](#)を熟読の上，予め保証人の了解を得てください。

○ 交換留学，夏期・春期休業中の語学研修について

保証人の了解の上，所属学科・研究科の担任と国際交流課に相談してください。渡航が認められた場合は，所定の誓約書に加え，「新型コロナウイルス感染症下における教育・研究等に必要な海外渡航に関する誓約書」を国際交流課に提出してください。

○ 学科・研究科で実施する海外研修プログラムについて

保証人の了解の上，所属学科・研究科の担任と学科・研究科のプログラム担当者に相談してください。渡航が認められた場合は，「新型コロナウイルス感染症下における教育・研究等に必要な海外渡航に関する誓約書」を学科のプログラム担当者に提出してください。なお，プログラムによってはその他の書類が求められる場合がありますので，詳細はプログラム担当者にご確認ください。

新型コロナウイルス等の感染症に関して，今後も各国・地域において事前の予告なしに新たな規制等が導入されたり，検疫によって隔離措置がとられたりするなどの可能性がありますので，下記ホームページ等を通じて各自で情報収集を行いながら，慎重にご検討いただきますようお願いいたします。さらに，今後の新型コロナウイルス感染症を取り巻く状況により，本取扱いの変更を行う可能性がありますので，予めご了解ください。

○関連情報ホームページ

- 外務省海外安全ホームページ

<http://www.anzen.mofa.go.jp> (PC版, スマートフォン版)

<http://m.anzen.mofa.go.jp/mbtop.asp> (モバイル版)

- 厚生労働省ホームページ

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708_00001.html

- 外務省渡航登録サービス (滞在期間3か月未満:「たびレジ」, 3か月以上:在留届)

<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/index.html>

- 外務省「たびレジ」登録サイト (「簡易登録」サイト)

<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/tabireg/index.html>

留学相談窓口

福山大学 学務部 国際交流課

所在地：〒729-0292

広島県福山市東村町字三蔵 985 番地の 1

電話：084-936-1672

FAX：084-936-2021

メール：int@fukuyama-u.ac.jp

窓口時間：月～金（祝日は除く）並びに土（授業のある曜日のみ）

8：30～13：00 14：00～17：00